

リーディングDXスクール事業【実践事例】

山梨市立山梨南中学校(山梨県)

【取組内容④】 協働編集機能を活用した授業案検討

Googleドキュメントを活用して指導案検討を行っている。コメント機能を利用して入力後、各グループで検討を行っている。

(2) 指導案検討

- ・指導案
- ・活用シート (例)
- ・振り返り

1学年

https://docs.google.com/document/d/1RtETIS-FKIDZYoPT7mzc_vWf1pRvSR5hoUgKxKG4B9k/

2学年

https://docs.google.com/document/d/1mYQNUZ_URpHh3IF5e1c-PVWf1ySVas58TE6n8LJM/

3学年

<https://docs.google.com/document/d/19vY5BNuFbYnSczB5vT0T3viBCu8QM4WTVnGmUR8Kw4/>

シートにURLを貼ることで、指導案、ワークシートが一枚のシートで確認できる。他学年の話し合い内容も参照できる。

展開 35分	・ CDで教材を流す ○「ぼくの行いは、周りの生徒にも卓也にもばれていない。ぼくが黙っていることは正しい行動？」(口頭) ◇正しくない ◇正しい行動ではない ・ 正しくないとかわかってても行動できなかった。それが心の弱さ。負けてしまうと、心にもややが残ってしまう。そんな自分が嫌になってしまうかも知れない。 ・ 人は弱い心をもつが、それに負けてしまうと、心にしこりが残ることを捉えさせる ※「そもそもどうして弱さに負けてしまうのだろうか。そして、負けないためにはどうすればいいのだろうか」 →スライド or スプレッドシート	・ 一つの例として捉えさせる ・ 誰の心にも弱い部分があることを捉えさせる ・ 自分の弱い心を理解し、負けないためにはどう行動したらいいのか考えさせる
終末 7分	○本時の振り返り	・ 自分の経験を振り返ったり、今後の自分の行動を考えた中で振り返りを書くように促す

6 本授業での重点とされる評価の視点

- ぼくと自分のことに置き換えて考え、自分なりに具体的にイメージして理解しようとしているか
- 他者の意見にも触れる中で、道徳的価値の理解を深めようとしているか
- 発問に対して、広い視野から多面的・多角的に考えることができたか。

同時に入力する必要がないので、各自の都合の良い時間に指導案を確認することができ、業務時間短縮になっている。

「正しくない」のあとを考える。
教材の中のこととして話をすすめていくとよい。
具体的にはしたいが、自分の弱さをさらけださなくてもよい

正しい？

正しい行動ではないけど、してしまう可能性があるという
ことを生徒が気づくような働きかけが必要では。

心にしこりが残ることを捉えさせるとは？

罪悪感が残ってしまう、ということでしょうか？

「弱い」「正しい」とは？